令和7年度

東広島市下水道事業会計補正予算書

令和7年11月 東広島市下水道部

議案第153号

令和7年度東広島市下水道事業会計補正予算(第1号)

(総則)

第1条 令和7年度東広島市下水道事業会計補正予算(第1号)は、次に定めるところによる。

(業務の予定量の補正)

第2条 令和7年度東広島市下水道事業会計予算(以下「予算」という。)第2条 に定めた業務の予定量を次のように改める。

項目	補 正 前	補 正 後
(4) 主要な建設改良事業		
(ア) 管 渠 建 設 事 業	3,657,863千円	3,643,026千円

(収益的収入及び支出の補正)

第3条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

収 入

科目	既決予定額	補正予定額	1
第1款 下水道事業収益	5,991,286千円	44,435千円	6,035,721千円
第3項 特 別 利 益	142千円	44,435千円	44,577千円

支 出

科目	既決予定額	補正予定額	計			
第1款 下水道事業費用	5,730,238千円	1,019千円	5,731,257千円			
第1項 営 業 費 用	5, 238, 112千円	1,019千円	5, 239, 131千円			

(資本的収入及び支出の補正)

第4条 予算第4条本文括弧書中「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 1,755,807千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額265,007千円、過年度分損益勘定留保資金267,342千円及び当年度分損益勘定留保資金 1,223,458千円」を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,741,030千

円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額264,958千円、過年度分損益勘定留保資金374,986千円及び当年度分損益勘定留保資金1,101,086千円」に 改め、同条に定めた資本的支出の予定額を次のとおり補正する。

支 出

科目	既決予定額	補正予定額	計
第1款 資本的支出	6,746,072千円	△14,777千円	6,731,295千円
第1項 建設改良費	5, 136, 831千円	△14,777千円	5, 122, 054千円

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正) 第5条 予算第9条に定めた経費の金額を次のように改める。

科目	補 正 前	補 正 後
(1) 職員給与費	468,516千円	456,664千円

令和7年11月28日提出

東広島市長 髙 垣 廣 德

令和7年度

東広島市下水道事業会計補正予算に関する説明書

1 実施計画

収益的収入及び支出

(収入) (単位 千円)

	款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備	考
1	下 水 道事業収益			5, 991, 286	44, 435	6, 035, 721		
		3 特別利益		142	44, 435	44, 577		
			1 そ の 他 1 特別利益	142	44, 435	44, 577		

(支 出) (単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備	考
下 水 道 1 事業費用			5, 730, 238	1, 019	5, 731, 257		
	1 営業費用		5, 238, 112	1, 019	5, 239, 131		
		1 管 渠 費	63, 006	7, 201	70, 207		
		2 ポンプ 費	178, 239	△ 158	178, 081		
		3 処理場費	1, 755, 741	△ 2, 257	1, 753, 484		
		4 排 水 改 備 費	64, 281	△ 7,429	56, 852		
		7業務費	111, 547	1, 398	112, 945		
		8 総 係 費	111, 681	1, 700	113, 381		
		産業団地 9 汚水処理 施 設 費	48, 925	564	49, 489		

資本的収入及び支出

(支出) (単位 千円)

	款項				目	既決予定額	補正予定額	計	備	考							
1 資	本	的出						6, 746, 072	△ 14,777	6, 731, 295							
			2 建 設 2 改 良 費		設費		5, 136, 831	△ 14, 777	5, 122, 054								
				以 以 負								1 管渠建設 1 事 業 費	3, 657, 863	△ 14,837	3, 643, 026		
							受益者・ 担金 担金 業 務 費	10, 794	60	10, 854							

2 予定キャッシュ・フロー計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

		(単位	千円)
1	業務活動によるキャッシュ・フロー		
	当年度純利益		56, 317
	減価償却費	2,	725, 172
	貸倒引当金の増減額(△は減少)		△ 151
	退職給付引当金の増減額(△は減少)	\triangle	44, 280
	その他引当金の増減額 (△は減少)		816
	長期前受金戻入額	\triangle 1,	183, 186
	支払利息		479, 957
	有形固定資産除却費		28, 212
	未収金の増減額(△は増加)	\triangle	302, 222
	未払金の増減額(△は減少)	\triangle	30, 121
	前払金の増減額(△は増加)		82, 965
	小計	1,	813, 479
	利息の支払額		479, 957
	業務活動によるキャッシュ・フロー	1,	333, 522
2	投資活動によるキャッシュ・フロー		
	有形固定資産の取得による支出	\triangle 7,	644, 757
	無形固定資産の取得による支出	Δ	8, 743
	国庫補助金等による収入	1,	934, 139
	負担金等による収入		206, 230
	水洗便所改造資金の貸付による支出	Δ	9,600
	水洗便所改造資金貸付金の回収による収入		3, 527
	投資活動によるキャッシュ・フロー		519, 204
3	財務活動によるキャッシュ・フロー		
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	4,	773, 200
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	\triangle 1,	598, 574
	その他の企業債の償還による支出	Δ	1,067
	他会計からの出資による収入		92, 807
	財務活動によるキャッシュ・フロー	3,	266, 366
	資金増加額(又は減少額)		919, 316
	資金期首残高	2,	207, 375
	資金期末残高	1,	288, 059

3 給与費明細書

1 総括

(単位 人,千円)

区分	職	員 数		給 与 費				合 計
	特別職	一般職	報酬	給 料	手 当	計	福利費	
補正後	0	(9) 44	13, 497	196, 810	171, 831	382, 138	74, 526	456, 664
補正前	0	(9) 45	12, 983	200, 225	175, 547	388, 755	79, 761	468, 516
比較	0	(0) △ 1	514	△ 3, 415	△ 3,716	△ 6,617	△ 5, 235	△ 11,852

※() 内は定年前再任用短時間勤務職員(暫定再任用短時間勤務職員を含む。)及びパートタイム会計 年度任用職員で、外数である。

手当の	区		分	期	末	手	当	勤	勉	手	当	扶	養	手	当	地	域	手	当	住	居	手	当	
十 :	子ヨの	補	正	後			49,	417			40,	605			7,	690			6,	264			3,	342
ı.kı	≑ □	補	正	前			50,	605			41,	380			8,	850			6,	386			3,	024
PY	内 訳-	比		較		Δ	1,	188			\triangle	775		Δ	1,	160			\triangle	122				318

通勤手当	管理職手当	特殊勤務手当	管 理 職 員 特別勤務手当	時間外勤務手当	退職手当
4, 665	4, 176	0	100	31, 548	24, 024
4, 932	3, 553	0	100	30, 886	25, 831
△ 267	623	0	0	662	△ 1,807

ア 会計年度任用職員以外の職員

(単位 人,千円)

区分	職員	員 数			給 些	· 費		法 定	合 計
	特別職	一般職	報	酬	給 料	手 当	計	福利費	
補正後	0	(2) 44		0	196, 810	167, 328	364, 138	71, 799	435, 937
補正前	0	(2) 45		0	200, 225	170, 566	370, 791	76, 435	447, 226
比較	0	(0) △ 1		0	△ 3,415	△ 3,238	△ 6,653	△ 4,636	△ 11, 289

※() 内は定年前再任用短時間勤務職員(暫定再任用短時間勤務職員を含む。)で、外数である。

手	<u>ч</u> Д	区		分	期	末	手	当	勤	勉	手	当	扶	養	手	当	地	域	手	当	住	居	手	当
1	コマノ	補	正	後			46,	982			38,	537			7,	690			6,	264			3,	342
内	訳	補	正	前			47,	898			39,	106			8,	850			6,	386			3,	024
L1	八	比		較			\triangle	916			\triangle	569		Δ	1,	160			\triangle	122			,	318

通勤手当	管理職手当	特殊勤務手当	管理職員 特別勤務手当	時間外勤務手当	退 職 手 当
4, 665	4, 176	0	100	31, 548	24, 024
4, 932	3, 553	0	100	30, 886	25, 831
△ 267	623	0	0	662	△ 1,807

イ 会計年度任用職員

(単位 人,千円)

区分	職員	数		給	ラ 費		法 定	合 計
	特別職	一般職	報酬	給 料	手 当	計	福利費	一
補正後	0	(7) 0	13, 497	0	4, 503	18, 000	2, 727	20, 727
補正前	0	(7) 0	12, 983	0	4, 981	17, 964	3, 326	21, 290
比較	0	(0)	514	0	△ 478	36	△ 599	△ 563

※ () 内はパートタイム会計年度任用職員で、外数である。

手当	4 D	区		分	期	末	手	当	勤	勉	手	当	扶	養	手	当	地	域	手	当	住	居	手	当
7 =	ヨ Vノ	補	正	後			2,	435			2,	068				0				0				0
 	⇒ □	補	正	前			2,	707			2,	274				0				0				0
内	訳	比		較			\triangle	272			\triangle	206				0				0				0

通	勤	手 当	管理職手当	特殊勤務手当	管 理 職 員 特別勤務手当	時間外勤務手当	退	職	手	当
		0	0	0	0	0				0
		0	0	0	0	0				0
		0	0	0	0	0				0

2 給料及び手当の増減額の明細

区	分	増	減	額	増 減	事	由	別	内	訳	説	明	備	考
					給与改定	ごに伴	う		5,	848				
					増減分									
ΔA	VIOI.													
給	料		\triangle :	3, 415	その他の	増減	分		△ 9,	263	職員の異動等に伴	う増減分		
					制度改正	ミに伴	う		11,	769	給与改定に伴う増	減分		
					増減分						期末手当	1, 496		
											勤勉手当	1, 345		
											地域手当	175		
											時間外勤務手当	864		
											退職手当	7, 889		
					その他の	増減	分		\ 15 ,	485	職員の異動等に伴	う増減分		
											期末手当	△ 2,684		
手	当			3, 716							勤勉手当	△ 2, 120		
											扶養手当	△ 1,160		
											地域手当	△ 297		
											住居手当	318		
											通勤手当	△ 267		
											管理職手当	623		
											時間外勤務手当	△ 202		
											退職手当	△ 9,696		

3 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

区	分		一般行政職
	平均給料月額	額 (円)	350, 143
令和7年11月1日現在	平均給与月	額 (円)	456, 270
(44人)	平 均 年	齢 (歳.月)	45. 0
	平均給料月額	額 (円)	348, 953
令和7年4月1日現在	平均給与月	額(円)	470, 602
(45人)	平均年	齢(歳.月)	44. 2

(2) 初任給

L'	分	一般行政職 (円)	玉	0)	制	度
区	ガ	一般行政職(円)	行	政	職	(円)
補正後	高校卒	213, 100				200, 300
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	大学卒	237, 600				232, 000
補正前	高校卒	201, 000				188, 000
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	大学卒	225, 600				220, 000
比較	高校卒	12, 100				12, 300
上 上 上	大学卒	12,000				12,000

(3) 級別職員数

区八	_	般 行 政	職
区分	級	職員数	構成比
	1級	1 人	2. 3 %
	2級	6	13. 6
	3級	6	13. 6
令 和 7 年	4級	22	50.0
11月1日現在	5級	4	9. 1
117,11 00.11.	6級	3	6.8
	7級	1	2.3
	8級	1	2. 3
	計	44	100.0

	_	般	行 政	職
区分	級		員 数	構成比
	1級		1	2. 2
	2級		6	13. 3
	3級		7	15. 6
令 和 7 年	4級		22	48. 9
4月1日現在	5級		4	8.9
4万1口死任	6級		3	6. 7
	7級		1	2. 2
	8級		1	2. 2
	計		45	100. 0

(4) 期末手当·勤勉手当

F /\	支給期別	支給期別支給率		職制上の段階、職務の	備	考
区 分	6月 (月分)	12月 (月分)	(月分)	級等による加算措置	7)用	与
補正後	(1. 200) 2. 300	(1. 250) 2. 350	(2. 450) 4. 650	有		
補 正 前	(1. 200) 2. 300	(1. 200) 2. 300	(2. 400) 4. 600	有		
国の制度	(1. 200) 2. 300	(1. 250) 2. 350	(2. 450) 4. 650	有		

^{※()} は定年前再任用短時間勤務職員(暫定再任用職員及び暫定再任用短時間勤務職員を含む。)

4 予定貸借対照表(当年度)

(令和8年3月31日)

	資	産	の	部		(単位	千円)
1 固 定 資 産 (1)有 形 固 定 資 産							
7 土 地			2, 272	, 420			
口建物		3, 390, 859					
減価償却累計額	\triangle	1,016,837	2, 374	, 022			
ハ 構 築 物		80, 938, 629					
減価償却累計額		17, 616, 681	63, 321	, 948			
二機械及び装置		14, 538, 253					
減価償却累計額		5, 394, 632	9, 143	6, 621			
ホ 車 両 運 搬 具 減 価 償 却 累 計 額		$\begin{array}{c} 282 \\ \triangle 268 \end{array}$		14			
へ 工具、器具及び備品	-	28, 321		14			
減価償却累計額		\triangle 27, 829		492			
ト建 設 仮 勘 定		<u> </u>	4, 992				
有形固定資産合計					82, 104, 657		
(2)無 形 固 定 資 産							
イ 施 設 利 用 権			639	, 661			
ロソフトウェア			24	428			
無形固定資産合計					664, 089		
(3) 投資その他の資産 イ 出 資 金				100			
口長期貸付金			19	103 2, 880			
投資その他の資産合計			12	, 000	12, 983		
固定資産合計					12,000	82,	781, 729
						,	,
2 流 動 資 産							
(1) 現 金 預 金					1, 288, 059		
(2) 未 収 金			1, 392	, 747			
貸 倒 引 当 金				664	1, 392, 083		
(3)前 払 金					588,000		
(4) その他流動資産				700			
イ保管有価証券				700	700		
流 動 資 産 合 計				_	700	ર	268, 842
資 産 合 計							050, 571

負 債 の 部

3 (1) イ ロ (2) イ 満 (1) イ ロ (5) 繰 長収繰 (1) イ ロ (2) イ		33, 303, 041 2, 212 290, 298 1, 588, 135 1, 066 29, 297 5, 897	$33, 305, 253$ $290, 298$ $1, 589, 201$ $919, 369$ $15, 867$ $35, 194$ $52, 302$ $43, 901, 074$ $\triangle 10, 347, 841$	33, 595, 551 2, 611, 933 33, 553, 233
負 債 合 計				69, 760, 717
	資 本	の	ß	
6 資 本 金				14, 232, 310
7 剰 金金金額金金計 会 金金額金金計 金金金額金金計 会 評 財 担 金 会 立 乗 付 日 ハ 資 利 減 年 度 乗 利 積 利 金 合 合 合 合 合 合 合 合 合 合 合 合 合 合 合 合 合 合		53, 057 640, 865 5, 664 1, 186, 159 171, 799	699, 586 1, 357, 958	2, 057, 544 16, 289, 854 86, 050, 571

5 注記(当年度)

- 1 重要な会計方針に係る事項に関する注記
 - (1) 固定資産の減価償却の方法
 - イ 有形固定資産
 - ・減価償却の方法

定額法

・主な耐用年数

建物 8~50 年

構築物 10~50 年

うち管渠施設 50年

機械及び装置 6~20 年

車両運搬具 4~5年

工具、器具及び備品 4~15年

- 口 無形固定資産
 - ・減価償却の方法

定額法

・主な耐用年数

施設利用権 50 年

ソフトウェア 5年

(2) 引当金の計上方法

イ 退職給付引当金

当年度末における職員に対する退職手当の要支給額から、市町総合事務組合における積立金相当額を控除した金額を計上している。

口 賞与引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に 基づき、翌年度の支給見込額のうち当年度の負担に属する額を計上している。

ハ 法定福利費引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給に伴い発生する法定福利費の支払いに備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、翌年度の支払見込額のうち当年度の負

担に属する額を計上している。

二 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率により回収不能見込額を計 上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2 予定貸借対照表等に関する注記

(1) 企業債の償還に係る一般会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当該年度末日の翌日から起算して1年以内に 償還予定のものも含む。)のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、321,366 千円である。

(2) 引当金の取崩し

イ 賞与引当金の取崩し

令和7年度において、期末手当及び勤勉手当として40,434千円を支給することとなるため、賞与引当金を28,942千円取り崩す。

ロ 法定福利費引当金の取崩し

令和7年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費として8,059千円を支払うこととなるため、法定福利費引当金を5,806千円取り崩す。

ハ 貸倒引当金の取崩し

令和7年度において、不納欠損見込額として595千円を取り崩す。

3 セグメント情報に関する注記

(1) 報告セグメントの概要

東広島市下水道事業会計は、公共下水道事業、特定環境保全公共下水道事業、農業 集落排水事業及び産業団地汚水処理施設事業の4つを報告セグメントとしている。

各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

事業区分	事業の内容
公共下水道事業	公共下水道事業における処理区域で汚水・雨水を処理する業務
特 定 環 境 保 全公共下水道事業	特定環境保全公共下水道事業における処理区域で汚水を処理 する業務
農業集落排水事業	農業集落排水事業における処理区域で汚水を処理する業務
産業団地汚水処理施設事業	上記以外の処理区域で汚水を処理する業務

(2) 報告セグメントごとの営業収益等

令和7年度(自令和7年4月1日 至令和8年3月31日)

	公共下水道 事 業	特 定 環 境 保 全 公 共 下水道事業	農業集落排水事業	産業団地 汚水処理 施設事業	合 計
営業収益	3, 754, 632	27, 819	44, 792	14, 810	3, 842, 053
営業費用	4, 636, 024	185, 662	216, 840	59, 602	5, 098, 128
営業損益	△881, 392	$\triangle 157,843$	$\triangle 172,048$	$\triangle 44,792$	$\triangle 1, 256, 075$
経常損益	12, 472	△249	3, 381	△564	15, 040
セグメント資産	79, 951, 718	2, 756, 548	2, 980, 560	361, 745	86, 050, 571
セグメント負債	65, 626, 445	1, 567, 103	2, 266, 946	300, 223	69, 760, 717
その他の項目					
雨水処理負担金	230, 423	0	0	0	230, 423
他会計負担金	299, 802	65, 897	55, 644	0	421, 343
他会計補助金	0	55, 924	86, 117	30, 832	172, 873
減価償却費	2, 520, 568	101,670	89,012	13, 922	2, 725, 172
支払利息及び	459, 698	7, 714	12, 545	0	479, 957
企業債取扱諸費					

令和7年度

東広島市下水道事業会計補正予算説明資料

予算事項別明細書

(1) 収益的収入及び支出

(収入)

款項目	既決予定額	補正予定額	計
1 下水道事業収益	5, 991, 286	44, 435	6, 035, 721
3 特別利益	142	44, 435	44, 577
1 その他特別利益	142	44, 435	44, 577

節		説	明
区 分	金額	可儿	97
退職給付引当金 戻 入 益	44, 435		

(支 出)

款 項 目	既決予定額	補正予定額	計
1 下水道事業費用	5, 730, 238	1, 019	5, 731, 257
1 営業費用	5, 238, 112	1, 019	5, 239, 131
1 管 渠 費	63, 006	7, 201	70, 207
2 ポンプ場費	178, 239	△ 158	178, 081
3 処 理 場 費	1, 755, 741	△ 2, 257	1, 753, 484

	質	i	
区	分	金額	—
給	料	3, 882	職員 4名(うち再任用職員1名)
手	当 等	1, 761	期末手当 623 勤勉手当 564
			扶養手当 6 住居手当 324
			通勤手当 188 時間外勤務手当 △ 64
			児童手当 5 地域手当 115
賞与引当	金繰入額	563	期末手当 308 勤勉手当 255
	福利費	880	共済組合負担金
	福 利 費 繰 入 額	115	法定福利費
給	料	356	職員 2名
手	当 等	△ 546	期末手当 28 勤勉手当 110
			扶養手当 △ 360 時間外勤務手当 △ 324
賞与引当	金繰入額	59	期末手当 24 勤勉手当 35
	福利 費	△ 43	共済組合負担金
	福 利 費 繰 入 額	16	法定福利費
報	酬	62	
給	料	△ 1, 192	職員 3名
手	当 等	△ 737	期末手当 △ 380 勤勉手当 △ 291
			扶養手当 △ 78 通勤手当 △ 101
			時間外勤務手当 472 児童手当 △ 320
			地域手当 △ 39
賞与引当	金繰入額	115	期末手当 51 勤勉手当 64
法定	福 利 費	△ 585	共済組合負担金 △ 507
			会計年度任用職員社会保険料 △ 78
	福 利 費 繰 入 額	32	法定福利費
旅	費	48	会計年度任用職員費用弁償

(支 出)

	款	項目			既 決 予 定 額	補正予定額	計
4	排	水影	d 備	費	64, 281	△ 7, 429	56, 852
7	業	₹		費	111, 547	1, 398	112, 945
8	総	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		費	111, 681	1, 700	113, 381

		節		-W 100
	区	分	金額	_ 説 明
報		西州	274	
給		料	△ 3,996	職員 5名(うち再任用職員1名)
手	訊	等	△ 1,186	期末手当 △ 865 勤勉手当 △ 693
				扶養手当
				通勤手当 △ 110 時間外勤務手当 598
				児童手当 110 地域手当 <u>△</u> 130
賞!	与引当金約	燥入額	△ 546	期末手当 △ 305 勤勉手当 △ 241
法	定福	利 費	△ 1,913	共済組合負担金 △ 1,538
				会計年度任用職員社会保険料 △ 375
法引	定 福 当 金 繰	利 費 入額	△ 103	法定福利費
旅		費	41	会計年度任用職員費用弁償
報		西州	31	
給		料	623	職員 3名
手	当	等	721	期末手当 △ 10 勤勉手当 △ 14
				管理職手当 623 時間外勤務手当 84
				地域手当 38
賞!	与引当金約	燥入額	130	期末手当 69 勤勉手当 61
法	定福	利 費	△ 135	共済組合負担金 △ 42
				会計年度任用職員社会保険料 △ 93
法引	定 福 当 金 繰	利	28	法定福利費
報		西州	110	
給		料	566	職員 7名
手	当	等	2, 484	期末手当 114 勤勉手当 79
				扶養手当 244 通勤手当 185
				時間外勤務手当 2,178 児童手当 △ 340
		_		地域手当 24
賞』	与引当金約	燥入額	306	期末手当 167 勤勉手当 139

(支 出)

款項目	既決予定額	補正予定額	計
9 産業団地汚水処理施設費	48, 925	564	49, 489

節		. 説 明			
区 分	金額	可元 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			
法 定 福 利 費	△ 16	共済組合負担金 △ 46			
		会計年度任用職員社会保険料 25			
		地方公務員災害補償基金負担金 △ 4			
		子ども・子育て拠出金及び雇用保険料 9			
法 定 福 利 費引 当 金 繰 入 額	76	法定福利費			
退職給付費	△ 1,826				
給 料	206	職員 1名			
手 当 等	163	期末手当 55 勤勉手当 44			
		時間外勤務手当 58 地域手当 6			
賞与引当金繰入額	40	期末手当 21 勤勉手当 19			
法 定 福 利 費	126	共済組合負担金			
法 定 福 利 費 引 当 金 繰 入 額	10	法定福利費			
退職給付費	19				

(2) 資本的収入及び支出

(支 出)

款 項 目	既 決 予 定 額	補正予定額	計
1 資本的支出	6, 746, 072	△ 14,777	6, 731, 295
1 建設改良費	5, 136, 831	△ 14,777	5, 122, 054
1 管渠建設事業費	3, 657, 863	△ 14,837	3, 643, 026
5 受益者負担金· 分担金徴収業務費	10, 794	60	10, 854

節		=v	=\v.				
	三 分	}	金額		説	明	
報		酬	37				
給		料	△ 4,012	職員 20名			
手	当	等	△ 7,084	期末手当	△ 1,129	勤勉手当	△ 942
				扶養手当	△ 642	住居手当	△ 216
				通勤手当	△ 429	時間外勤務手当	△ 2,276
				児童手当	△ 1,310	地域手当	△ 140
法分	官 福 利	」 費	△ 3,658	共済組合負	担金		△ 3,571
				会計年度任	:用職員社会保	:険料	△ 87
旅		費	△ 120	会計年度任	:用職員費用弁	償	
給		料	152	職員 1名			
手	当	等	△ 27	期末手当	41	勤勉手当	36
				扶養手当	△ 24	時間外勤務手当	△ 64
				児童手当	△ 20	地域手当	4
法定	官 福 利	」 費	△ 65	共済組合負	担金		